

クリティカルケア認定看護師



クリティカルケア認定看護師とは

ICU・HCU・ERIにおいて、急性かつ重症な患者・家族に対して、質の高い看護を提供するために、臨床推論力と病態判断力に基づいた適切な初期対応を行うこと、患者の健康問題をアセスメントし、重症化の回避及び早期回復に向けたケアを実践する役割があります。

また、多職種と協働してチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たすことや、患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践する役割があります。



活動内容

急性期にある患者さんに対して、適切な方法やタイミングを見極めたケアの提供とともに、看護スタッフへの支援も行っています。また、院内で起こる患者さんの急変に適切に対応できるよう、急変対応の訓練や学習会を行っています。

週1回、呼吸ケアサポートチームで院内のラウンドを行い、一般病棟で人工呼吸器を装着している患者の、人工呼吸管理に関して、スタッフへの支援を行っています。



活動アピール

酸素療法や人工呼吸器管理、気管チューブの固定方法、チューブ・ライン管理、離床の進め方、部署の特色に合わせた急変対応の検討など、どんなことでも気軽に御相談ください。

